

AOC 日本支部 EW 研究会参加の呼びかけ

発信：AOC 日本支部長・EW 研究会委員長 小林正明
(担当：AOC 日本支部幹事・EW 研究会幹事 河東晴子)

AOC(Association of Old Crows)日本支部では、2012 年から毎年春に電子情報通信学会 宇宙・航行エレクトロニクス研究会(SANE 研)との共催で EW 研究会(AOC EW 研)を開催し、多くの方々に御参加いただけてきました。

2025 年 AOC EW 研が近付いて参りました。対面会場とオンラインのハイブリッド開催です。皆様お誘い合わせのうえ、是非御参加下さい。**対面・オンラインともに、全て事前のお申込が必要となりますので、御注意下さい。**

今回は 7 件の一般講演と 5 件の特別講演があります。EW 関係では、AOC 本部長 Anthony "Tony" Lisuzzo から日本の皆様へのメッセージ、昨年の EW 研で登壇された角田智彦様 (空幕) の動向変化に関する特別講演、AOC 国際 Region I Director でノルウェー軍の Erik Bamford 様のウクライナ戦の欧州諸国への影響と EW に関する特別講演など、大変充実しております。

今年は新たな取り組みとして、従来からの発表セッションと時間を分けて、13:00～14:30 に別会場でポスターセッションを設け 16 件のポスター発表があります。ポスター展示は対面会場だけで御覧いただけますが、冒頭のライトニングトークでの各発表紹介はオンラインで配信致します。

更に今回は、ポスターセッションと並行して、御希望の方々をグループ分けして、見学会も実施致します。見学会の詳細とお申込みリンクは下方に示します。

なお、6 月 5 日研究会の情報を更新した御案内の最新版は、
AOC 日本支部ホームページ<<https://sites.google.com/view/aoc-japan/home>>
のイベント頁に掲載していきますので、御確認下さい。

第 14 回 AOC EW 研/信学会 SANE 研共催研究会

開催日：2025 年 6 月 5 日 (木)

開催場所：三菱電機株式会社 情報技術総合研究所、オンライン ハイブリッド開催
神奈川県鎌倉市大船 5-1-1

https://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/randd/laboratory/information_technology/index.html

(開催形態は諸事情により変更となる可能性があります)

テーマ：衛星技術、宇宙科学・応用、レーダ、EW 及び一般

案内：電子情報通信学会 SANE 研 2025 年 6 月 5 日「プログラム」に詳細

https://ken.ieice.org/ken/program/index.php?instsoc=&tgid=IEICE-SANE&year=0®ion=0&sch1=1&schkey=&pnum=0&psize=2&psort=0&layout=&lang=&term=&pskey=&ps1=1&ps2=1&ps3=1&ps4=1&ps5=1&search_mode=

プログラム（下記○印は発表者）：

8:30 入構開始

6月5日(木) 午前 衛星技術，EW 技術及び一般@1階 大会議室

09:00 - 10:30

(1) 09:00-09:10 「AOC 本部長御挨拶」： Anthony (Tony) Lisuzzo (AOC)

(2) 09:10-09:30 「海外技術動向 ～ AOC の学会などから ～」 ○河東晴子（三菱電機）

(3) 09:30-09:50 「高速高機動目標に対する追尾開始アルゴリズム」 ○亀田洋志・小幡康・海老慎太郎・高林祐樹（三菱電機）

(4) 09:50-10:10 「電波信号の真偽判定を実現する GNSS 位置指紋について」 ○寺西晃佑（立命館大）・小林正明（AOC）・熊木武志（立命館大）

(5) 10:10-10:30 「衛星搭載向け全方位電波到来方向推定技術の音響実験に基づく原理検証」 ○田部洋祐・舟根 司・木村寿利・伊藤 真（日立）・宮崎康行（JAXA）・五十里 哲・中須賀真一（東大）・渡辺康一（日立）

10:30-10:40 休憩 （10分）

6月5日(木) 午後 特別講演1@1階 大会議室

10:40 - 11:50

(6) 10:40-11:15 [特別講演]「コンピュータショナルレーダにむけたセンシング・パーセプション技術動向と三菱電機の取り組み」 ○高橋龍平・谷高竜馬（三菱電機）・プー(ペリー) ワン・ハッサン マンスール・ペトロス ボフォノス（MERL）・杉本和夫（三菱電機）

(7) 11:15-11:50 [特別講演]「海洋の可視化」実現への取り組み ～ 海中領域におけるセンシング技術 ～」 ○岡田祐治（装備庁艦装研）

11:50-13:00 休憩 （70分）

6月5日(木) 午後 ポスターセッション@2階 プレゼンスペース。並行して見学会実施
13:00 - 13:20

(8) 13:00-13:20 「ポスターライトニングトーク」（全ポスター発表者）

6月5日(木) 午後 ポスターセッション@2階 プレゼンスペース。並行して見学会実施
13:20 - 14:30

(9) 13:20-14:30 [ポスター講演]「ハイブリッド戦争時代の電子戦に関する一考察」 ○小林正明（AOCJ）

(10) 13:20-14:30 [ポスター講演]「一般財団法人防衛技術協会防衛用電子戦・レーダ研究部会の活動紹介」 ○梶原好生（防衛技術協会）・漆戸隆志（NEC）

(11) 13:20-14:30 [ポスター講演]「ミッション・エンジニアリングの普及に向けた学際的な教育活動について ～ 安全保障分野における実践的思考の涵養を目指した試み ～」 ○藤田元信・宮下空唯・神津宏明（慶大）

(12) 13:20-14:30 [ポスター講演]「静止衛星搭載 GPS 受信機のドップラ解析に基づく地上妨害波発信源の特定」 ○日高萌子・富高 真・宮下直樹・中島 悠・山元 透（JAXA）・河上聡子・江田友明・清水貴裕・原田 諒・熊谷 進（NEC スペーステクノロジー）

(13) 13:20-14:30 [ポスター講演]「高安定時刻生成回路における原子時計の位相跳び補

正機能の評価」○萩原達也・辻本志保・赤間 慶（三菱電機）

(14) 13:20-14:30 [ポスター講演]「QV 帯デジタルビームフォーミングアンテナ用ダイレクトデジタル RF 送受信モジュールの開発」○森野芳昭・平井暁人・津久井祐基・森一富（三菱電機）・古市朋之・塚本悟司・末松憲治（東北大）・山中宏治（三菱電機）

(15) 13:20-14:30 [ポスター講演]「未知電波源の位置及び速さの同時推定手法の開発」○福島浩文・高林佑樹（三菱電機）

(16) 13:20-14:30 [ポスター講演]「SAR 画像シミュレーションに用いる RCS データの効率的な解析方法の検討」○末延 博・西本研悟・高橋 徹（三菱電機）

(17) 13:20-14:30 [ポスター講演]「安全な社会を築くミリ波レーダパーセプション技術」○谷高竜馬（三菱電機）・プー(ペリー) ワン（MERL）・高橋龍平（三菱電機）

(18) 13:20-14:30 [ポスター講演]「ミリ波レーダを用いた見通し外物体推定アルゴリズム」○中西孝行・笹川 大・西岡泰弘・西本研悟・高橋 徹（三菱電機）

(19) 13:20-14:30 [ポスター講演]「Wi-Fi 電波強度の障害物に応じた減衰特性の調査と埋没者捜索への応用検討」○西山叶都・尾崎敦夫（阪工大）

(20) 13:20-14:30 [ポスター講演]「Wi-Fi 電波強度を利用した群衆に対する人数推定手法の検討」○原 直輝・尾崎敦夫（阪工大）

(21) 13:20-14:30 [ポスター講演]「Wi-Fi CSI を用いた個室トイレ利用者の異常検知手法」○矢頭健太・尾崎敦夫（阪工大）

(22) 13:20-14:30 [ポスター講演]「レーダによる特徴点を活用した計測手法拡張に関する一検討」○田中裕士・菊間信良・榊原久二男（名工大）

(23) 13:20-14:30 [ポスター講演]「分割した Slow-Time 受信信号を用いた速度推定方式を採用した DDMA-MIMO レーダの実用性検討」○高橋善樹・大島正資（三菱電機）

(24) 13:20-14:30 [ポスター講演]「高速レーダ目標の角度と角速度分離推定による演算規模削減」○寺田 翼・伊藤聡宏・高橋龍平（三菱電機）

6 月 5 日(木) 午後 衛星技術，レーダ，EW 技術及び一般@ 1 階 大会議室
14:30 - 15:55

(25) 14:30-14:50 反射波仮説を用いた単スピーカによるモノラルマイクロフォン追尾」○中村将成・吉田郁吹（北大）・村上弘晃（東大）・橋爪宏達（大学改革支援・学位授与機構）・杉本雅則（北大）

(26) 14:50-15:10 Development of Microstrip Antenna for Feeder of Microsatellite onboard Full Polarimetric L Band CP-SAR」○Yuxuan Wang・Josaphat Tetuko Sri Sumantyo・Hisato Kashihara・Taisei Kawanami（Chiba Univ.）

(27) 15:10-15:30 低軌道衛星通信システムの航空安全通信への利用可能性に関する初期検討」○金田直樹・呂 暁東・森岡和行（電子航法研）

(28) 15:30-15:55 [特別講演]「自発光 QR コードによる新たなランデブドocking方式」○川口守李・山田拓実（茨城大）

15:55-16:05 休憩 （ 10 分 ）

6 月 5 日(木) 午後 特別講演 2@ 1 階 大会議室
16:05 - 17:45

(29) 16:05-16:50 [特別講演]「The impact of the Russo-Ukraine war on European countries appreciation of EW's role in a new geopolitical reality」○Erik Bamford (Norwegian Armed Forces, AOC)

(30) 16:50-17:35 [特別講演]「電磁波領域の動向変化 ～ 日本周辺の安全保障環境を踏まえて～」○角田智彦 (防衛省)

(31) 17:35-17:45 名刺交換会

・**参加費** (聴講者)**： 2025 年度の聴講参加費は以下の通りです。(2024 年度と同じ)

電子情報通信学会会員(一般) 3,300 円 (オンライン決済)

非会員(一般) 5,500 円 (オンライン決済)

電子情報通信学会会員(学生) 500 円 (オンライン決済)

非会員(学生) 1,100 円 (オンライン決済)

学生で聴講のみ(技報なし)の場合、会員・非会員とも 0 円

参加費を事前にお支払い頂きますと、開催日の 1 週間前から、当該開催分の技報(予稿)PDF をダウンロードして頂けます。

本研究会は現地開催、オンライン開催のハイブリッド開催です。準備の都合上、オンライン参加、現地参加とも、全て事前に参加手続きをしていただきます。従来は、事前申込せずに、当日現地会場で手続きをして参加するウォークイン参加が可能でしたが、今回はできません。参加費の当日現金支払いもできません。原則として開催の 3 日前までに受付を終了しますので、お早めにお手続き下さい。オンライン会議用 URL などは、申込者宛に連絡されます。

・**参加費の事前のお支払い方法**：電子情報通信学会 SANE 研のプログラムサイトからお支払頂きます。要領は以下のサイトを御参照下さい。

https://ken.ieice.org/ken/user/index.php?cmd=participation&tgs_regid=3cbfbad0e3f1faed98beae17ba85f052747f9092ff84a6b629bbf33c5a90f0c8

・**現地参加のお申込み方法と注意点**：電子情報通信学会システムにて参加申込をされた方で現地参加希望者には、準備の都合上、事前に現地参加申込フォームからお申込みいただきます。現地参加申込フォームの URL は、参加申込をされた方宛に連絡されます。

・会場の定員には限りがあり、御希望いただいても現地参加不可となる可能性があります。現地参加不可の場合は、事前に御連絡致します。発表者は優先して御参加いただきます。

・現地参加される方は、原則として御自身でインターネット接続環境を御用意下さい。また充電可能な場所が限られております。御心配な方は延長コード、予備バッテリー御持参等の対策を御検討下さい。

・今回、予め Forms で申込された方には昼食のお弁当(900 円 現地お支払い)の御用意が可能です。もしくは昼食を御持参いただくか、近隣の飲食店を御利用下さい。また、持ち込まれたゴミは皆様でお持ち帰り下さい。

・EW 研参加者で技報(予稿)不要な方は、参加費無料での参加が可能です。オンライン参加、現地参加とも事前のお申し込みが必要です。EW 研関係の参加希望者は皆様、1 週間前の 5 月 29 日までに EW 研幹事宛に下記フォームから参加の御連絡を下さい。これまでに EW 研参加希望連絡フォームからお申し込みいただいた方は、下記フォームから再度お申し込みいただく必要はありません。但し、現地参加でお弁当を申込む方は、再度お申し込み下さい。また、見学会のお申し込みは別途行っていただく必要があります。下記フォームには参加時の注意点等の記載があります。お申し込み時に御確認下さい。また、講演会情報に更新があれば、それを AOC 日本支部 Home Page の案内に反映致しますので、講演会が近付きましたら AOC 日本支部 HP の案内更新版を御確認下さい。



<https://forms.office.com/r/gZHkNiphMk>

システムの都合上、オンライン参加者数には上限があり、現地会場の収容の都合上、現地参加数には上限があります。現地参加は発表者を優先します。オンライン、現地参加とも、お申し込みが定員に達した場合、聴講参加をお断りさせていただく可能性があります。その際、参加費を支払った方、電子情報通信学会会員、AOC 会員が優先で、無料参加希望の非会員の方は断りする可能性が高くなりますこと、御了承下さい。参加希望の御連絡をいただいた方に参加をお断りする場合は、事前にお知らせ致します。

・見学会の詳細とお申し込み

見学会はポスターセッション時間内にて以下 2 か所を時間を分けてご見学いただく予定です。

- 1) 三菱電機 情報技術総合研究所 展示スペース（社内の方は参加をご遠慮ください）
- 2) 三菱電機 情報技術総合研究所 大船宇宙空間観測所[1], [2]

（天候により見学できない場合がございます。観測所内の機器は、ポスターセッション会場内の展示の一面でも紹介致します。）

所要時間はそれぞれ約 30 分を見込みますが、ポスターセッションも御覧いただくために詳細は追ってアレンジ致します。それぞれ参加者数に限りがありますため、期限までに御申請いただいた情報をもとに見学会の方法等を検討させていただきます。申請多数の場合、ご見学いただけない場合もあることを御容赦下さい。

[1]大船宇宙空間観測所 Ofuna Space Monitoring and Communications Center (OSMCR) (IEICE Technical Report, SANE2024-12(2024-06) Fig. 1)

[2] 日刊工業新聞社 The Nikkan Kogyo Shimbun, LTD. Newswitch Apr. 3, 2024 :

<https://newswitch.jp/p/41082>

見学会のお申込みは下記フォームからお願い致します。締切 5 月 27 日 12:00

<https://forms.office.com/r/4aFJkNGJeD?origin=lprLink>

*** AOC 会員制度の変更と AOC 入会のお勧め

AOC はこれまで会費が廉価で、また、会員外にも無料ウェビナーなどを提供して来ました。しかし、コロナ禍のコンファレンス中止等による財政緊縮時に外部機関のアドバイスを受けた結果、AOC は IEEE その他の国際学会に比べあまりにも会費が安く、しかも会員以外に提供する無料サービスが多すぎる事が判明しました。

そこで、昨年、会員向けのサービスをより充実させる前提で会費が若干値上げされました。従来は会員でなくても無料で参加できたウェビナーなどは、参加できるのは会員のみに変更されました。

また、従来は、AOC 年次シンポジウム、AOC Europe などの AOC 主催コンファレンスに参加費を支払って参加すると、1 年分の会員権が付与されてきました。しかし昨年からは見直され、AOC のシンポジウムやコンファレンスに参加しても自動的に AOC の会員とはなりません。その代わり、イベント参加の特典として、初年度会費割引が適用されるようになりました。

AOC 日本支部の会合やサービスも、この先、有料参加、会員限定などを検討していきます。

AOC 本部のシンポジウムやコンファレンスなどに参加の皆様、ならびに AOC 日本支部の研究会などに参加の皆様におかれましては、是非、この機会に AOC 入会を御検討下さい。

・ AOC (Association of Old Crows; オールド・クロウズ協会) は産官学で EW (Electronic Warfare; 電子戦)の研究や実践に携わる専門職及び機関の国際的な交流学会(協会)で、米国を中心として世界各地に International Chapter があります。欧州、豪州に続いて最近ではアジア各国の Chapter も活動を活発化させています。AOC 日本支部でも年 1 回の EW 研究会に加えて講演会などのイベントを開催して、EW に関する情報交換を行なっています。

・ AOC ホームページ

<https://crows.org>

・ AOC 日本支部ホームページ

<https://sites.google.com/view/aoc-japan/home>

・ 電子情報通信学会 SANE 研ホームページ

<http://www.ieice.org/cs/sane/jpn/>

・ 研究会スケジュール

<http://www.ieice.org/cs/sane/jpn/program.html>

[AOC 日本支部幹事 (問合せ)]

河東晴子 三菱電機(株)

E-mail: Kawahigashi.Haruko@ah.MitsubishiElectric.co.jp

TEL: 070-4035-5689 (不在時はメールで御連絡下さい)

以上